クレア支部

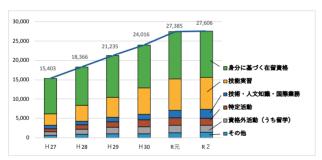
外国人労働者の円滑な受入れおよび 適切な活用を促進

~外国人労働者の採用を検討または課題を抱える企業を支援~

栃木県産業労働観光部国際課

はじめに

生産年齢人口の減少に伴い、企業における人手不足が深刻化する中、外国人労働者へのニーズが高まっています。栃木県内では2020年10月末時点で2万7,606人の外国人が働いており、外国人を雇用する事業所数も3,710か所と、いずれも過去最多を記録し、今後も特定技能外国人などの外国人労働者の活用がさらに進むと予想されます。



栃木県の外国人労働者数の推移

一方で、全国的に外国人労働者に対する不適切な労務 管理などの労働基準関係法令違反となる事例が存在して おり、適正な労働条件と安全衛生の確保が課題となって います。また、外国人労働者の採用に意欲があるにもか かわらず、何かしらの理由により雇用に踏み切れない企 業も存在します。

今回は以上のような課題に対応するため、栃木県が実 施している取り組みについてご紹介します。

とちぎ外国人材活用促進協議会に おける取り組み

外国人労働者の雇用に伴う諸課題について検討を行う ため、2019年6月に企業や関係団体、市町、国際交 流協会、専門家などで構成する「とちぎ外国人材活用促 進協議会」を設立しました。



セミナーを真剣に聴く受講者



質問する受講者とそれに答える講師

企業向けに各種セミナーを企画していますが、2020年度は、外国人労働者の雇用方法をはじめ、東南アジア4カ国の送り出し機関とオンラインで結び、各国の文化・習慣や介護人材の教育現場を紹介するセミナーを実施しました。

セミナーに参加した企業からは、「外国人雇用に当たっての心構えを持つのに役立った」、「実例を交えた解説で理解しやすかった」との声が寄せられるなど、一定の評価をいただくことができました。



外国人材コーディネーターによる企業支援

外国人の雇用に関する企業の悩みや課題の解決を支援 するため、外国人材コーディネーター(以下「コーディ ネーター という。) を配置しています。

コーディネーターは、企業から寄せられる外国人労働者 の採用方法や定着などへの相談に対応し、必要に応じて 行政書士などの専門家へつないだり、企業とともに登録支 援機関などへ訪問するなど、企業が円滑に安心して雇用 に踏み出せるよう時宜を得た支援を展開しております。

配置当初は企業のニーズをうまく引き出すことができ ていませんでしたが、今では「外国人労働者に関する 『よろず相談窓口!! として、靴底をすり減らしながら県 内各地を飛び回り、企業の悩みや課題の解決に取り組ん でいます。



外国人材コーディネーターによる企業支援

外国人の雇用事例

企業から「外国人の雇用と言っても何から始めたら良 いのか |、「具体的な活用イメージが湧かない| といった声 が寄せられたことから、すでに雇用している企業・事業所 の協力をいただき、外国人の雇用事例集を作成しました。

写真はその一例ですが、このほかに製造業、農業、介護、 建設業、宿泊業の企業・事業所から11件の事例を伺う ことができました。どの企業・事業所も、外国人従業員 とのコミュニケーションを大切にしており、職場のみなら ずプライベートでの関わり方を含め工夫されていました。

栃木県のホームページに掲載中ですので、是非ご覧く ださい。

[URL: https://www.pref.tochigi.lg.jp/f04/sokushinkyou.html#zirei]



企業の協力を得て作成した「外国人材受入れ事例」



パンを作るベトナム人技能実習生

おわりに

現在、新型コロナウイルス感染症の影響により、外国 人の入国が制限されている状況ですが、外国人労働者を 必要としている企業は数多くあります。

日本人を雇用する場合と比べ、活動制限がある外国人 を雇用することは簡単なことではありませんが、必要と する企業が雇用に踏み出せるようこれからも支援を継続 していきます。

また、雇用がゴールではありません。縁があり栃木県 に来てくれたのだから、栃木県を好きになって定着して 欲しいと考えています。

そのためにも、不適切な労務管理などを少しでも減ら し、外国人の誰もが働きやすく、暮らしやすい環境づく りを進め、「世界から選ばれるとちぎ」となるよう、取 り組んでいきます。